

地方CR活動

宮城県協会

福祉巡回車・福祉募金寄贈式（目録贈呈）を行いました

宮城県協会（会長：芳竹秀明 住友生命仙台支社長）は、1月21日、会員会社24社の約5900名を超える職員から寄せられた募金を財源に、約290万円の寄贈を行いました。

本年度は、七ヶ浜町社会福祉協議会に福祉巡回車を寄贈したほか、心のケア団体1団体、障がい者支援団体3団体、子ども食堂支援団体4団体に対して助成を行いました。さらに、東日本大震災の際に、全国からご支援をいただいた経緯から、大船渡市山林火災被災地支援として義援金を寄付しています。

贈呈式では、芳竹会長より各団体の代表へ目録が手渡され、寄贈を受けた団体の代表の皆さまから、感謝のお言葉をいただきました。

1989年度より行っている福祉巡回車の寄贈は、今年度で41台となりましたが、今後も引き続き、地域に寄り添った社会貢献活動を推進していきます。

